

# 国民健康保険事業運営の現状と課題

## (1)被保険者

本町の国保の被保険者数は、75歳年齢到達による後期高齢者医療制度への移行が進み減少しています。また、前期高齢者(65～74歳)の割合は、直近の4年間で7%以上増加し、加入者の高齢化が急速に進んでいます。

### 被保険者数の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
国保加入世帯数	1,255	1,228	1,164	1,124
国保被保険者数	2,248人	2,151人	1,996人	1,917人
うち前期高齢者数	842人	856人	851人	867人
前期高齢者割合	37.46%	39.80%	42.64%	45.23%

# 国民健康保険事業運営の現状と課題

## (2) 保険給付

被保険者数の減少に反して、医療費は増加傾向にあり、平成30年度は9億円を超える額となっています。

その中でも入院に係る費用が突出しており、入院治療の増加に伴い高額療養費の給付費も増加しています。

医療費の増加は、保険税負担の増加や国民健康保険財政の悪化に直結します。

### 医療費の推移

	件数	費用額
平成28年度	34,948件	823,917千円
平成29年度	34,540件	852,156千円
平成30年度	34,919件	935,170千円
令和元年度	33,507件	879,235千円

# 国民健康保険事業運営の現状と課題

## (3) 国民健康保険税

本町の保険税は、平成20年度から据え置いていた税率等を、平成30年度に県が示した標準税率に沿って改正を行いました。

令和3年度の保険税は、医療費の増加に伴い、県が示した標準保険税率等による保険税収入必要額を現行の保険税率等で確保できないことから、県が示した標準保険税率に沿った改正を行う予定でしたが、新型コロナウイルスによる社会情勢等を考慮し据え置きとしました。

# 国民健康保険事業運営の主な取組み

## (1) 保険税収納率の確保・向上

平成30年度から、国民健康保険税を含む税の収納強化を図るため、町税の賦課徴収を税務課に一元化し、さらに収納対策を専門とする収納係の新設により収納体制の充実強化を行いました。

国民健康保険税の滞納者へは、生活状況の聞き取りを実施し適正な納付誓約を行うとともに、短期被保険者証の交付を行います。納付がない、連絡がない滞納者においては調査・確認を行い、滞納処分が必要と判断した場合は滞納処分を実行します。

安定的な事業運営のため保険税の納付へのご協力をよろしくお願いします。

### 短期被保険者証の交付状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
交付世帯数	101	44	28

# 国民健康保険事業運営の主な取組み

## (2) 医療費の適正化

医療費が増加することによって、被保険者の保険税負担の増加や財政運営の悪化の要因になります。

本町では、被保険者の健康の保持と医療費適正化(削減)の取り組みとして、レセプト内容の点検や適正な受診に係る訪問指導をはじめ、ジェネリック医薬品の利用促進や糖尿病予防啓発などの啓発活動に取り組んでいます。

# 国民健康保険事業運営の主な取組み

## (3) 保健事業の充実

特定健康診査・特定保健指導の未受診者対策として、集団健診とがん検診の同日実施、休日健診や医療機関での個別健診など受診機会を増やす取組みのほか、個別訪問等による受診勧奨、外部委託による受診勧奨など様々な取組みを行っています。

医療費の増加と保険税負担の増加を抑制するため、ご協力をよろしくお願ひします。

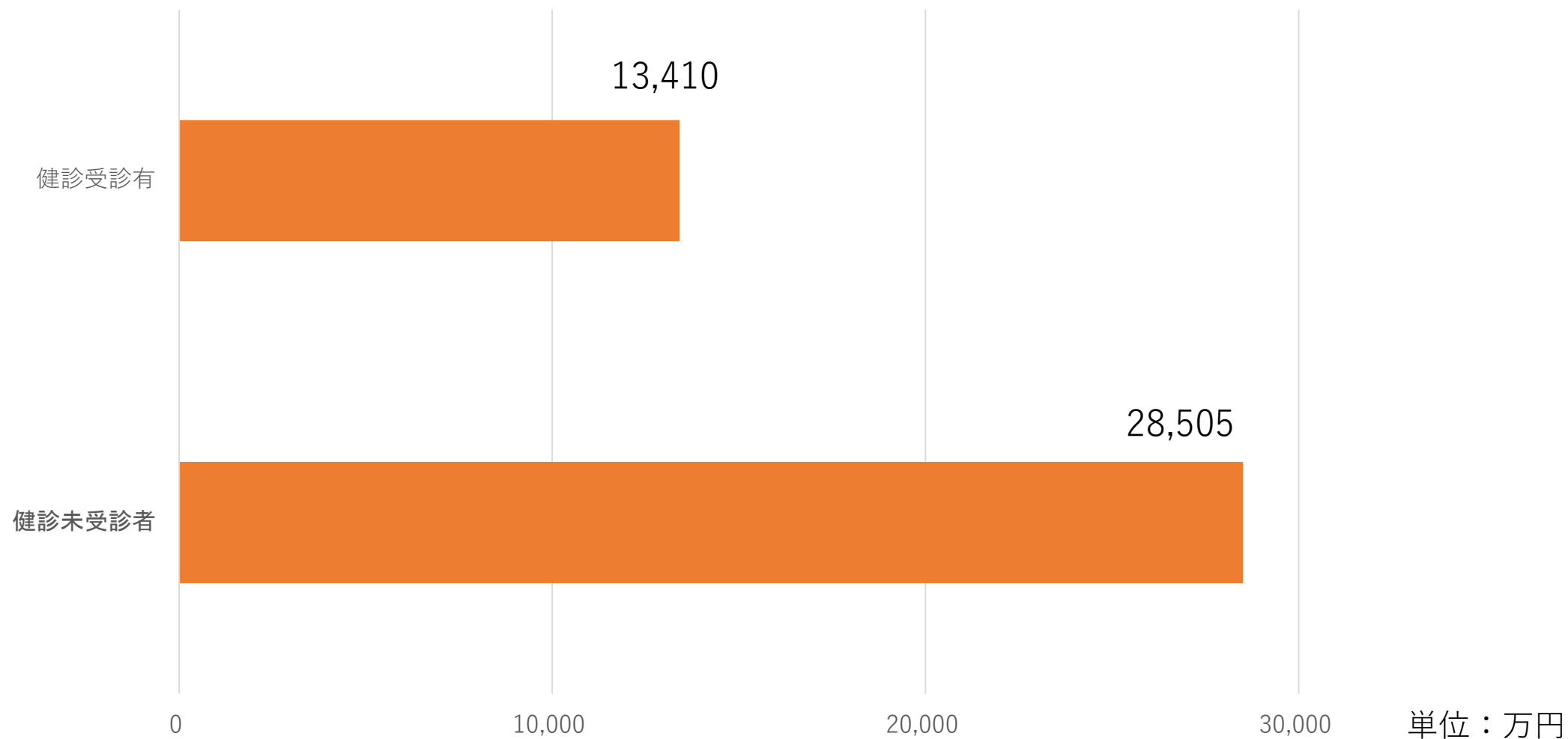
特定健康診査の受診状況	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
受診率	50.3%	53.5%	52.4%	55.3%

特定保健指導の実施状況	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
終了率	60.9%	61.5%	62.3%	58.1%

# 特定健診の受診有無と生活習慣病治療にかかっている費用

(令和元年度)



# 令和元年度の特定健診受診状況

特定健診の対象者(40~74歳の国保加入者) 1,393人

特定健診受診者 770人(55.3%) ← 国の目標値60%

特定健診未受診者 623人(44.7%)



高血圧治療中 303人

糖尿病治療中 165人

※

検査と健診は違います。  
定期的に検査をされていても、特定健診の項目を満たしていない場合が多くありますので健診の受診をお願いします。



# 医療費と保険税の増加を抑えていくために…

- ① 特定健診・がん検診を受診する
- ② 特定健診データから生活習慣を見直し、病気の発症・重症化予防に取り組む
- ③ 重症化する前に必要な治療を受ける
- ④ 自己判断による治療中断をせずに、病気の悪化を防ぐ